

IoT エッジ「IoT デバイス・モジュール・センサー組込み・開発分野」に進出いたします

ジグソー株式会社は、本日適時開示しておりますように、IoT モジュール組込み事業の Mobicomm 株式会社（※1）を子会社化し、IoT デバイス・モジュール・センサー組込み・開発事業に進出いたします。

これは、当社「IoT データコントロールサービス」領域の「データ取得元」である「IoT デバイス（端末・センサー等のエッジ）」そのものへのダイレクトな関与により、あらゆるデバイスとインターネットを繋ぐモジュール・センサーの組込みが可能となり、各企業の IoT への取り組みを一括してサポート可能な体制となり、メッシュネットワーク（網の目）上における「分散型データコントロールアーキテクチャー（※2）」を実現いたします。

また、当社のビジネスの対象は、端末やセンサーはもちろんのこと、クルマ、ドローン、ロボットなどの自律型移動体に加えて、スマートホーム・スマートシティ・スマートファクトリーを支える IoT アプリアンス領域も、ターゲットになって参ります。世界の IoT 市場規模は、2020 年に「365 兆円」の市場規模（IDC Japan 調べ）とされていますが、当社はその 1% のシェア獲得に向けて動き出します。

Mobicomm 株式会社は、通信制御技術をベースにし、モバイル通信、ソフトウェア・モジュール組込み分野において、多彩な経験と技術を保有するエンジニアリングカンパニーです。通信制御技術におけるベースバンドテクノロジーをコアテクノロジーとしており、経験・ナレッジが豊富なスタッフを擁する企業です。あらゆるソフトウェア・モジュールのデバイスへの組込みが可能であり、革新的な軽量モジュールやセンサー開発能力を有しています。OS テクノロジーを有する当社とのコラボレーションにより国内外に広く事業展開することで、当社との事業シナジーは最大限に醸成されていくと考えております。

（※1）：Mobicomm 株式会社 <http://www.mobicomm.co.jp/>

（※2）：分散型データコントロールアーキテクチャー

メッシュネットワーク（網の目ネットワーク）上における分散型の相互データトランザクションを意味し、ネットワーク制御・デバイス組込み技術によって形成される。ブロックチェーンの基礎技術要素。

■ジグソー株式会社

ジグソー株式会社は人工知能制御による IoT データコントロール及びロボット型ソフトウェアモジュール群による全自動 IoT プラットフォームのクラウド提供、次世代 OS・セキュリティコンポーネント群の研究開発等を軸に、システム監視、障害対応からシステム運用全般までトータルサポートなどを行っている国内唯一の次世代総合システム運用カンパニーです。

事業内容：システムマネジメントサービス、自動検知・自動制御サービス、IoT データコントロール

代表者名：代表取締役 山川真考

会社名：ジグソー株式会社

証券コード：3914

資本金：3 億 1,410 万円(2015 年 5 月 29 日現在)

本社：東京本社/東京都港区三田 2-10-6 9F

国内拠点：札幌本店/北海道札幌市北区北 8 条西 3 丁目 32 番 7 階

SCC およびサテライトオフィス、A&A ラボ/札幌市内

URL：<https://www.jig-saw.com/>

【本件お問い合わせ先】

ジグソー株式会社(JIG-SAW, Inc.)

東京本社：東京都港区三田 2-10-6 9F

経営管理ユニット 広報担当

TEL:03-5442-3957